

船舶事故等調査報告書

平成22年9月30日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第297号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月12日 15時40分ごろ	
発生場所	静岡県焼津市 大井川港南防波堤灯台から真方位263° 500m付近 (概位 北緯34° 46.6′ 東経138° 18.0′)	
事故等調査の経過	平成21年12月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 油送船 第十^{きんゆう}近雄丸、747トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 140145、横田海運有限会社</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、三級海技士（航海）</p>	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼曲欠損、船底擦過	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか5人が乗り組み、大井川港石油岸壁で揚荷を終了し、船首喫水約1.6m、船尾喫水約3.6mで、平成21年9月12日15時35分ごろ横浜港向け出航した。</p> <p>本船は、港口付近の航路中央にいる作業船を避けるため、最微速で航路の右側を航行中、船首方向に作業用ブイを認めたので、更に右転したところ、15時40分ごろ、大井川港南防波堤基部付近において、船底に2～3度衝撃を感じた。発生後、直ちに各部点検を実施した結果、浸水及び推進器に異状が認められなかったため、以後、入渠まで、通常運航を継続した。</p> <p>本船は、11月27日、造船所に入渠した際、上記損傷が発見された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北東、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：平穏、潮汐 ほぼ低潮期</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、大井川港を出航中、作業船等を避けようとして航路を外れて浅所域に進入したため、推進器及び船底が浅所に底触した可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、大井川港を出航中、作業船等を避けようとして航路を外れて浅所域に進入したため、推進器及び船底が浅所に底触したことにより発生した可能性があると考えられる。	